



平成23年5月6日

各 位

上場会社名 アルビス株式会社
 代表者 代表取締役社長 大森 実
 (コード番号 7475)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 笹田 悦朗
 (TEL 0766-56-7223)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	470	720	7	0.22
今回修正予想(B)	72,281	788	1,052	46	1.43
増減額(B-A)	281	318	332	39	
増減率(%)	0.4	67.7	46.2	563.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	73,212	910	1,076	410	12.64

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,000	322	535	66	2.03
今回修正予想(B)	64,027	545	772	94	2.90
増減額(B-A)	1,027	223	237	28	
増減率(%)	1.6	69.4	44.4	42.6	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	68,803	721	896	327	10.06

修正の理由

近年出店した新店が着実に売上を伸ばしたことに加えて、既存店の改装による活性化策を推進いたしました。また部門別では、青果部門を中心とした生鮮部門の鮮度強化と、惣菜部門の新商品開発の取り組みが、お客様からのご支持をいただき、第2四半期以降の既存店売上高が対前年同期比2.7%増となりました。その結果、営業収益が前回予想を上回る見込みであります。

利益面におきましても、昨年9月に「新基幹システム」の運用と「物流業務の外部委託」を開始し、昨年12月には子会社の株式会社サンピューアの店舗についても同システムへの統合と、物流の一元化を実施するなど、営業経費の削減に努めた結果、営業利益・経常利益ともに前回予想を上回る見込みであります。また、当期純利益につきましては前回予想を上回るものの、第3四半期までに計上済みのものを含めて、減損損失等の特別損失を連結で691百万円、単体で464百万円それぞれ計上することから、上記金額となる見込みであります。

<特別損失の計上について>

当第1四半期に計上済みである資産除去債務会計基準の適用にともなう影響額 232 百万円等に加え、今般、当社および子会社の営業店舗等について減損の検討を行い、また遊休資産についても今後の売却を促進するために必要な減損処理を行うことといたしました。この結果、すでに当第3四半期までに計上した額を含めて、平成23年3月期において、特別損失を連結で691百万円、単体で464百万円それぞれ計上する見込みとなりました。

※上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。

以上